

平成 25 年住宅・土地統計調査について

調査の概要

- ▶ 日本の住宅数、住宅の種類・設備状況、土地の保有状況や住環境などを把握するための調査
- ▶ 昭和 23 年以来5年ごとに実施、平成 25 年調査は通算 14 回目
- ▶ 平成 25 年 10 月 1 日現在で、全国約 21 万調査区、約 350 万住戸・世帯を対象として実施
- ▶ 結果の公表は、平成 26 年 7 月から順次行う

今回調査の特徴

- ▶ 東日本大震災による住居移動・住宅工事等の実態を把握
- ▶ 耐震性・省エネルギー性、バリアフリーなどの住宅性能の把握
- ▶ 世帯の調査として、オンライン方式を全国規模で展開

総務大臣表彰(41 市区町村)

- ▶ 要旨 : 結果精度の向上及び事務の効率化につながるオンライン調査を積極的に推進し、その成果を上げた自治体を表彰
- ▶ 対象 : オンライン回答率が 16%以上の 41 自治体(全国平均 7.9%)
※大臣表彰を除く、オンライン回答率が 12%以上の 117 自治体については、統計局長表彰を実施